

西域國寶錄

A COLLECTION OF IMPORTANT HISTORICAL
SITES AND RELICS
IN THE WESTERN REGIONS

新疆14處全國重點文物保護單位巡禮

AN INTRODUCTION TO THE FOURTEEN
HISTORICAL MONUMENTS AND CULTURAL
RELICS UNDER STATE PROTECTION IN
XINJIANG

2.45



新疆人民出版社



西域國寶錄

A COLLECTION OF IMPORTANT HISTORICAL
SITES AND RELICS IN THE WESTERN REGIONS

新疆14處全國重點文物保護單位巡禮

AN INTRODUCTION TO THE FOURTEEN
HISTORICAL MONUMENTS AND CULTURAL
RELICS UNDER STATE PROTECTION IN XINJIANG

新疆人民出版社

XINJIANG PEOPLE'S PUBLISHING PRESS

策劃 王澍梅
編輯 邱小山 王博
攝影 邱小山 王露 高蘭清
劉國瑞 胡湘利 楊宏
柳洪亮 張鐵男 賽英
陳金寶 劉玉生 王崇磊
撰文 王博 霍旭初
日文翻譯 劉學堂
裝幀設計 曉曉工作室
責任編輯 王澍梅

圖書在版編目(CIP)數據

西域國寶錄：漢日對照 / 邱小山編 - 烏魯木齊：新疆人民出版社，1999

ISBN7-228-05427-X

I. 西… II. 邱… III. ①文物 - 簡介 - 新疆 - 漢、日 ②博物館 - 簡介 - 新疆 - 漢、日 IV. K872.45

中國版本圖書館 CIP 數據核字(1999)第 60029 號

西域國寶錄

出版：新疆人民出版社
地址：烏魯木齊市解放南路 348 號
電話：2825887 郵政編碼：830001
印刷：深圳金湖企業公司印刷廠印刷
發行：新疆人民出版社
開本：889×1194 (mm) 1/32
印張：4
版次：2000 年 4 月第 1 版
印次：2000 年 4 月第 1 次印刷
印數：1—5000 冊

ISBN7-228-05677-9/K.805 定價：39 元

目 錄

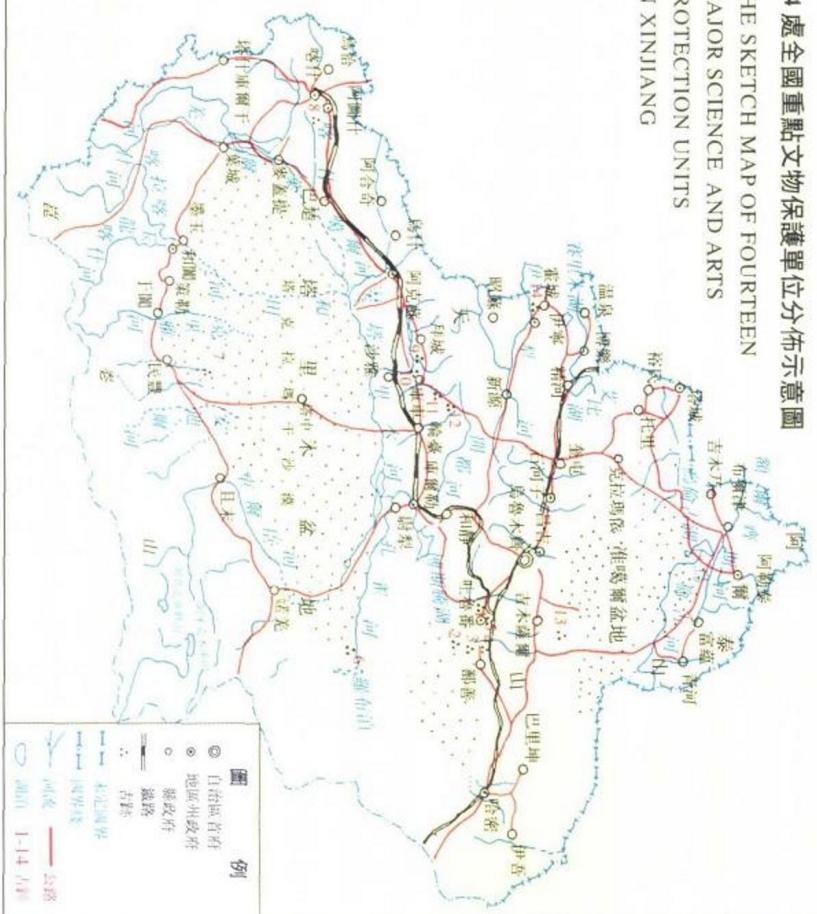
新疆 14 處全國重點文物保護單位分佈示意圖	5
前 言	6
自然景觀	10
吐魯番盆地古跡	
1. 吐魯番市交河故城	20
2. 吐魯番市高昌故城	26
3. 吐魯番市阿斯塔那古墓	32
4. 吐魯番市柏孜克里克石窟	42
5. 吐魯番市蘇公塔	48
塔里木盆地古跡	
6. 喀羌縣樓蘭故城	52
7. 民豐縣尼雅遺址	58
8. 喀什市阿帕克霍加麻扎	68
9. 拜城縣克孜爾石窟	72
10. 庫車縣庫木吐拉石窟	84
11. 庫車縣蘇巴什佛寺遺址	92
12. 庫車縣森木賽姆石窟	98
天山以北古跡	
13. 吉木薩爾縣北庭故城	104
14. 霍城縣伊犁將軍府舊址	112
文物瑰寶鑒賞(23 件)	116

目 次

新疆14箇所全国重要文物保護単位分布図	5
前 文	6
自然景観	10
吐魯番盆地の古跡	
1. 吐魯番市交河故城	20
2. 吐魯番市高昌故城	26
3. 吐魯番市アスター古墓	32
4. 吐魯番市ベゼクリク千仏洞	42
5. 吐魯番市蘇公塔	48
タリム盆地の古跡	
6. 岳羌県樓蘭故城	52
7. 民豐県ニヤ遺址	58
8. 喀什市アバク・ホーダヤ墓	68
9. 拝城県キヅル千仏洞	72
10. 庫車県クムトラ千仏洞	84
11. 庫車県スバシ仏寺遺址	92
12. 庫車県センムサイム千仏洞	98
天山以北の古跡	
13. 吉木薩爾県北庭故城	104
14. 霍城県クリ将军府旧址	112
文物珍品鑑賞（23件）	116

新疆 14 處全國重點文物保護單位分佈示意圖

THE SKETCH MAP OF FOURTEEN
MAJOR SCIENCE AND ARTS
PROTECTION UNITS
IN XINJIANG



- | |
|-------------|
| 1. 交河故城 |
| 2. 高昌故城 |
| 3. 阿斯塔那古墓 |
| 4. 柏孜克里克石窟 |
| 5. 蘇公塔 |
| 6. 檻蘭故城 |
| 7. 尼雅遺址 |
| 8. 阿帕克霍加麻扎 |
| 9. 克孜爾石窟 |
| 10. 康木吐拉石窟 |
| 11. 蘇巴什佛寺遺址 |
| 12. 森木塞姆石窟 |
| 13. 北庭故城 |
| 14. 伊犁將軍府舊址 |

例

- ◎ 自治區首府
 - 地區州政府
 - 路
 - 古跡
 - 地區國界
 - 國界
 - 河流
 - 道路
- 1-14 畫

前 言

新疆位於亞洲腹地、中國的西北部，古稱西域，160多萬平方公里的土地，是我國面積最大的一個省區。

新疆南部綠洲賴以高山雪水、河流滋潤，但氣候乾旱少雨。雅丹荒沙景觀中保留下了座座聲名遠揚的“龐貝城”——樓蘭、尼雅、交河故城，造就了世界著名的“地下博物館”——阿斯塔那古墓，保存了許許多多的“美男美女”干尸。新疆北部與亞歐草原相連，山地波連起伏，氣候明顯較之多雨、稍顯潤澤、綠草如茵。山地草原石人、鹿石氣勢恢弘，岩刻畫藝術豐富多彩，座座古墓傳遞着草原文化的精神。這一切不僅僅是我們珍貴的財富，也是新疆古代人民對世界文化的貢獻。

追尋新疆最古老的居民，舊石器時代晚期即距今一萬年以前，人類已

敲開了這片淨土、喚醒了沉睡的大地。新石器時期居民漸漸增多、足跡遍佈天山南北，青銅時代草原，綠洲文化發生深刻變化，生產力長足發展、物質日益豐富，顯現出東與黃河、西與西亞兩河、南與印度，北與亞歐草原有着密切的文化聯繫，隱匿着多彩的歷史脈息軌迹。這時出現了玉石之路、黃金之路，玉石成為中原王室寶器，黃金沿着草原通道進入了歐洲市場，成為貴族的豪華美飾。已在距今兩千二百多年前，新疆進入了西域三十六個綠洲城郭邦國的文明時代。經武帝劉徹統治的漢王朝鼎盛時期，張騫鑿空西域，增強了新疆與內地的親密關係。公元前 60 年漢政府在烏壘設立西域都護府，開府施政管理地方軍政事務，新疆正式列入中國版圖，各族人民休戚與共，共同開發、

建設這塊美麗富饒的寶地，創造了燦爛的多民族文化。新疆是絲綢之路最重要的路段之一。在漢唐強盛穩定時期，新疆絲路使者絡繹不絕，商業貿易廣泛，文化藝術薈萃交融，一片繁榮景象。

新疆歷來是多民族聚居的地區，曾有許多古老的部族、民族在此活動。戰國以降綠洲邦國語言不盡相同，樓蘭、車師、焉耆、龜茲、疏勒、于闐文化特點區域有別，居民形態容貌自來有着種族差异。塞人、月氏、匈奴、烏孫、羌人、鮮卑人、柔然人、突厥人、吐蕃人、黠戛斯人、回鶻人和蒙古人興衰變遷屢載史冊，活躍在天山南北，為新疆的文明發展做出了重要的貢獻，創造了不朽的文化。

新疆古跡，凝聚着先民的艱辛和智慧，文化內涵博大精深，展示着中

華西域的文明。自 1961 年、1982 年、1988 年、1996 年四次，國務院陸續將其中十四處最富有歷史文物價值的古跡公佈列為全國重點文物保護單位。它們代表著新疆各個歷史時期文化的特點：淹埋千年之久的綠洲城邦遺址和古城，難解之謎的乾尸古墓，曾興盛之極的佛教寺院石窟、清代伊犁將軍府舊址，富有近現代民族風土人情的麻扎（陵墓）和獨特建築藝術的宣禮塔。行進在絲綢之路古道，人們閱讀流沙秘籍，賞識崑山美玉，聆聽天山、金山神話，尋覓古跡，鑒賞文物，感受到的是真切和翔實，體驗的是如詩如畫的歷史。塔克拉瑪干大沙漠中的殘牆斷壁留下了許許多多的神秘和疑惑，等待着您的探索、研究和詮解。

前 文

新疆ウイグル自治区は、アジアの腹部、中国の西北部に位置し、古くは「西域」と呼ばれ、160万平方km余りの広さがあり、中国で面積最大の省区である。

新疆南部は、オアシスが高山の雪解け水や河水によつて潤いを得ているが、気候は乾燥していて雨が少ない地方である。雅丹地形や沙漠の中には、楼蘭、ニヤ、交河故城など「ボンペイ」に喻えられる有名な遺跡が残され、世界でも著名な「地下博物館」であるアスター・ナ古墓には、多くの「美男美女」のミイラが保存されていた。新疆北部は、ユーラシア草原に連なり、山地の起伏も多く、気候も比較的雨が多く、湿潤で緑が覆っている。山地の草原の石人や鹿石は氣勢が雄大で、岩絵藝術は豊富で多彩であり、個々の古墓は草原文化の精神を伝えている。これらは、中国人民の貴重な財産であるだけでなく、新疆古代人民の世界文化に対する貢献でもある。

新疆最古の居民を探し求める

と、今から1万年以前の旧石器時代晚期に、人類はすでに新疆の地を踏んで、熟睡中の大地を呼び覚ましていた。新石器時代には居民がしだいに増加し、天山南北の至る所に足跡を残した。青銅器時代には草原文化とオアシス文化に大きな変化が生じ、生産力が長足に発展して、物資が日増しに豊富になり、東は黄河が流域、西は西アジアの兩河流域、南はインド、北はユーラシア草原と密接な文化的関係を持ち、多彩な歴史の鼓動の跡を秘めるようになった。この時、玉石の道、黄金の道が出現し、玉石は中原王室の宝器となり、黄金は草原の道に沿つてヨーロッパ市場に入り、貴族の豪華な装飾品になった。2200年余り前に、新疆は「西域三十六国」のオアシス都市国家からなる文明時代には入った。武帝劉徹が統治した前漢最盛時に、張騫が西域に出使し「鑿空」してから、新疆と内地との親密な関係が増強された。紀元前60年、漢政府は烏塗に西域都護府を設置し、政令を施して地方の軍政事務を管理させた。

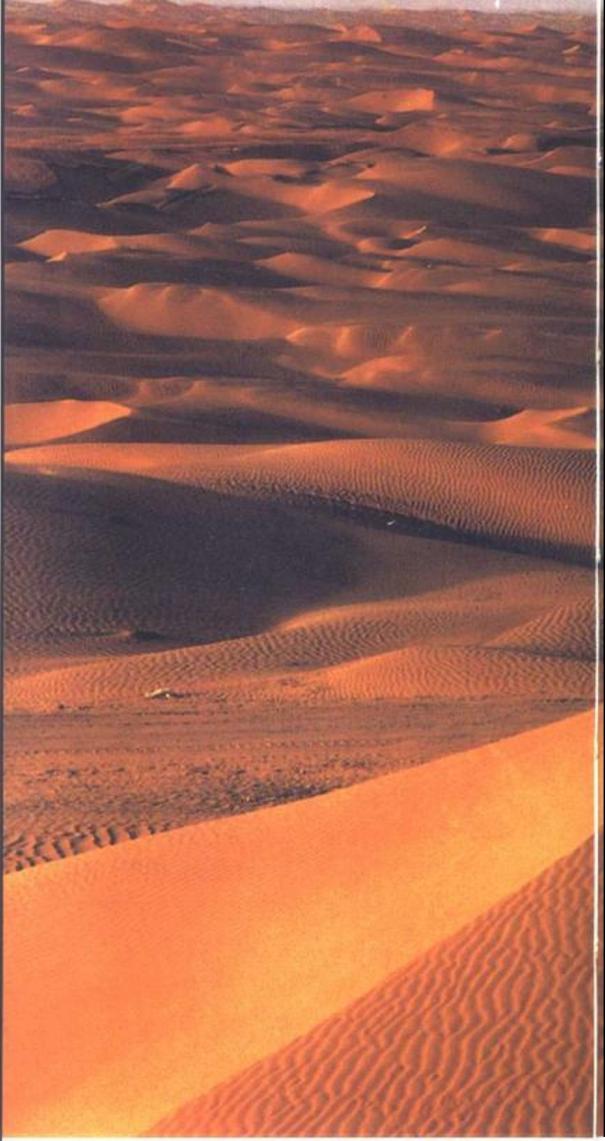
ので、新疆は正式に中国の版図に入り、新疆各族人民は苦楽と共にし、新疆の美麗富饒な宝の地を共同で開発、建設し、燦爛たる多民族文化を創造した。新疆はシルク・ロードの最も重要な部分である。漢・唐の強盛で安定した時代には、新疆境内のシルク・ロードを使者が絶え間なく往来し、商業貿易も広範に行われ、文化芸術も相互に融合し、繁栄した。

新疆は昔から多民族が集居した地域で、多くの古い部族や民族がここで活動した。戦国時代以後、オアシス諸国は言語を相い異にし、楼蘭・車師・焉耆・龜茲・疏勒・于闐など、文化の特徴も地域で異なり、居民の形態や容貌も種族によつて差異がある。塞人・月氏・匈奴・烏孫・羌人・鮮卑人・柔然人・突厥人・吐蕃人・黠戛斯人・回鶻人と蒙古人の興亡と変遷がしばしば史書に記載されたように、彼らは天山の南北で活躍し、新疆の文明の発展に重要な貢献をし、不朽の文化を創造した。

新疆の古跡は、先人の苦労

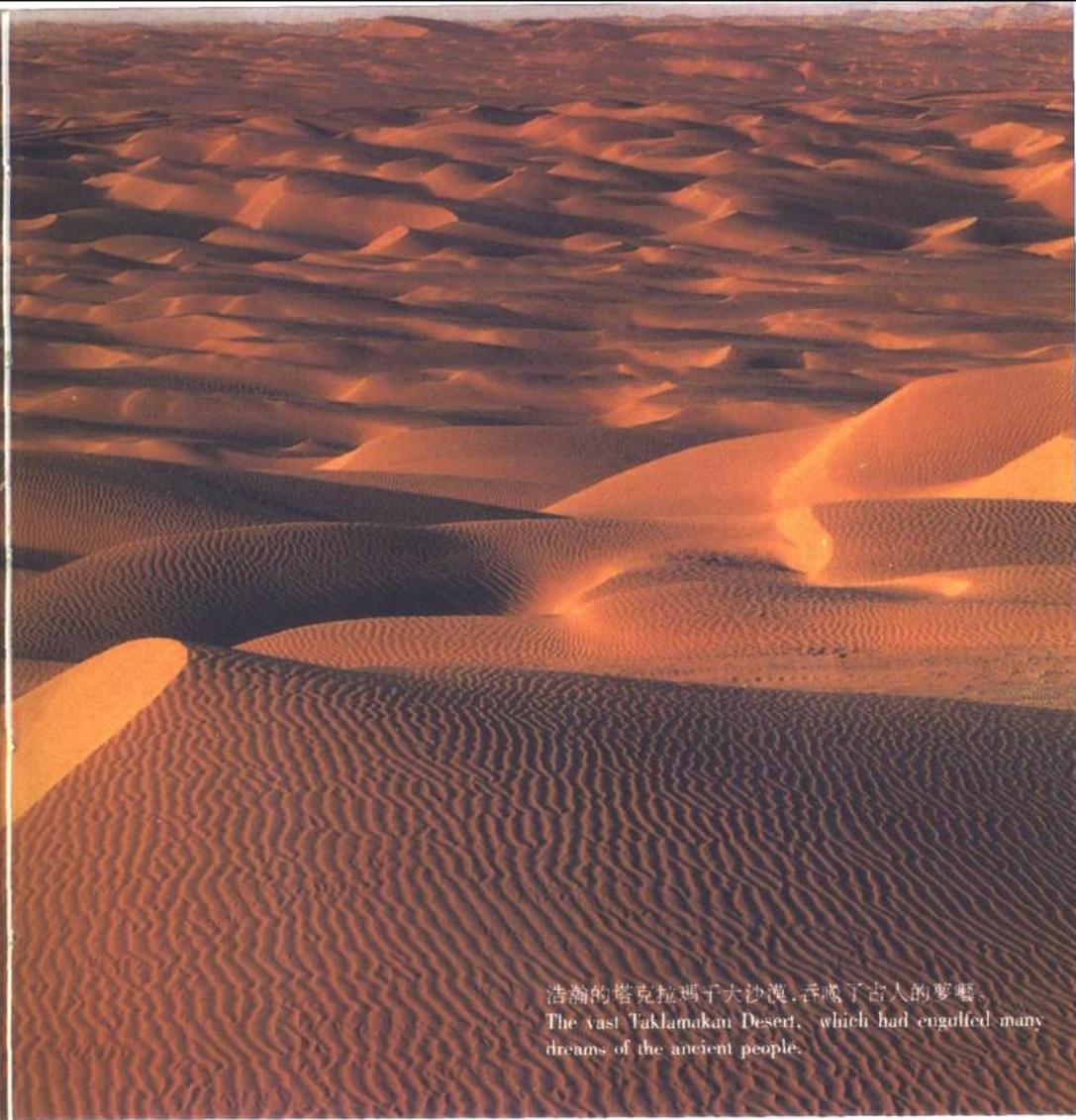
と知恵を凝集したもので、文化の内容は広く深く、中華西歴文明を示している。1961年より、1982年、1988年、1996年の4回にわたつて、中国国務院は、新疆地区の歴史文物的価値の最も高い14カ所の古跡を「全国重点文物保护单位」に公布指定した。それらは新疆の各歴史時期の文化の特徴を代表するもので、千年も埋もれていたオアシス都市国家の遺跡と古城、難解な謎を持つミイラの古墓、かつて隆盛を極めた仏教寺院石窟、清代のイリ将军府旧址、近現代の民族風情に富む麻扎(陵墓)と独特な建築風格を持つ宣礼塔などである。シルク・ロードの古道を歩きながら、人々は流砂中の秘籍を読んだり、崑崙山の美玉をめでたり、天山・金山の神話を聞いたり、古跡を尋ねたり、文物を観賞したりして、鮮やかで精確な感動を受け、詩・画のような歴史を体験する。タクラマカン沙漠中の残垣断壁に残されている多くの神秘と謎は、あなたがたの探索と研究・解釈を待つてゐる。

NATURAL LANDSCAPE
自然風景



自然景觀

“三山夾兩盆”，是對新疆這塊沃土地貌特點的形象概括。帕米爾高原、昆侖山脈、阿爾金山蜿蜒曲折威踞南緣，屹立中央的巍峨天山橫貫東西，秀麗多彩的阿爾泰山玉立在北界。準噶爾、塔里木兩大盆地臥于三山間，天工匠心創造了它的奇特和神妙。新疆自古天山南北氣候差異很大，形成了南疆塔里木河水系滋潤片片綠洲、麥穗金黃稻花香，北疆則是青山綠水、風吹草低見牛羊的自然景觀帶。



浩瀚的塔克拉瑪干大沙漠，吞嚥了古人的夢魘。
The vast Taklamakan Desert, which had engulfed many dreams of the ancient people.

広大なタクラマカン沙漠は、古代の人々の夢を呑み込ん

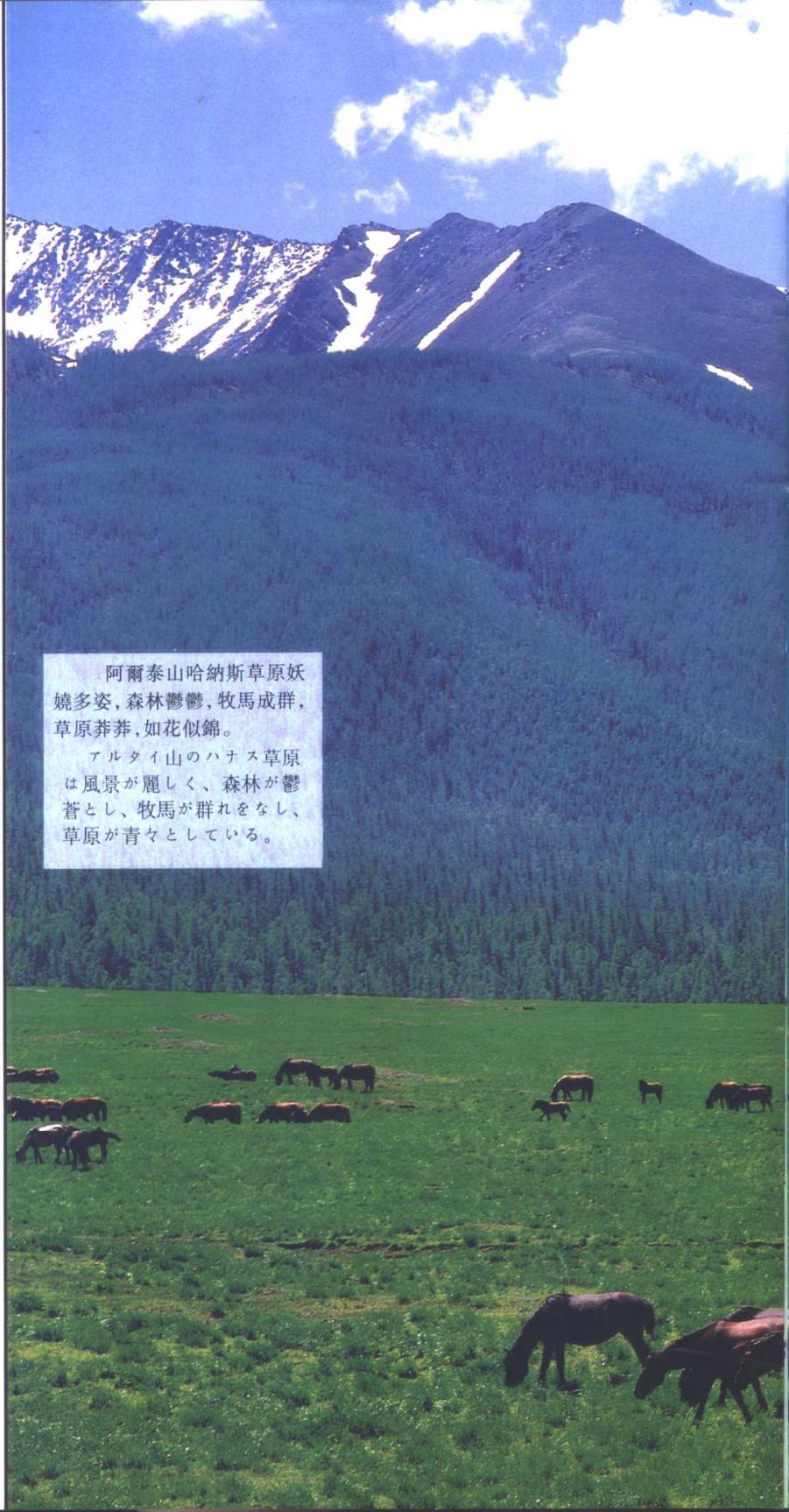
自然景観

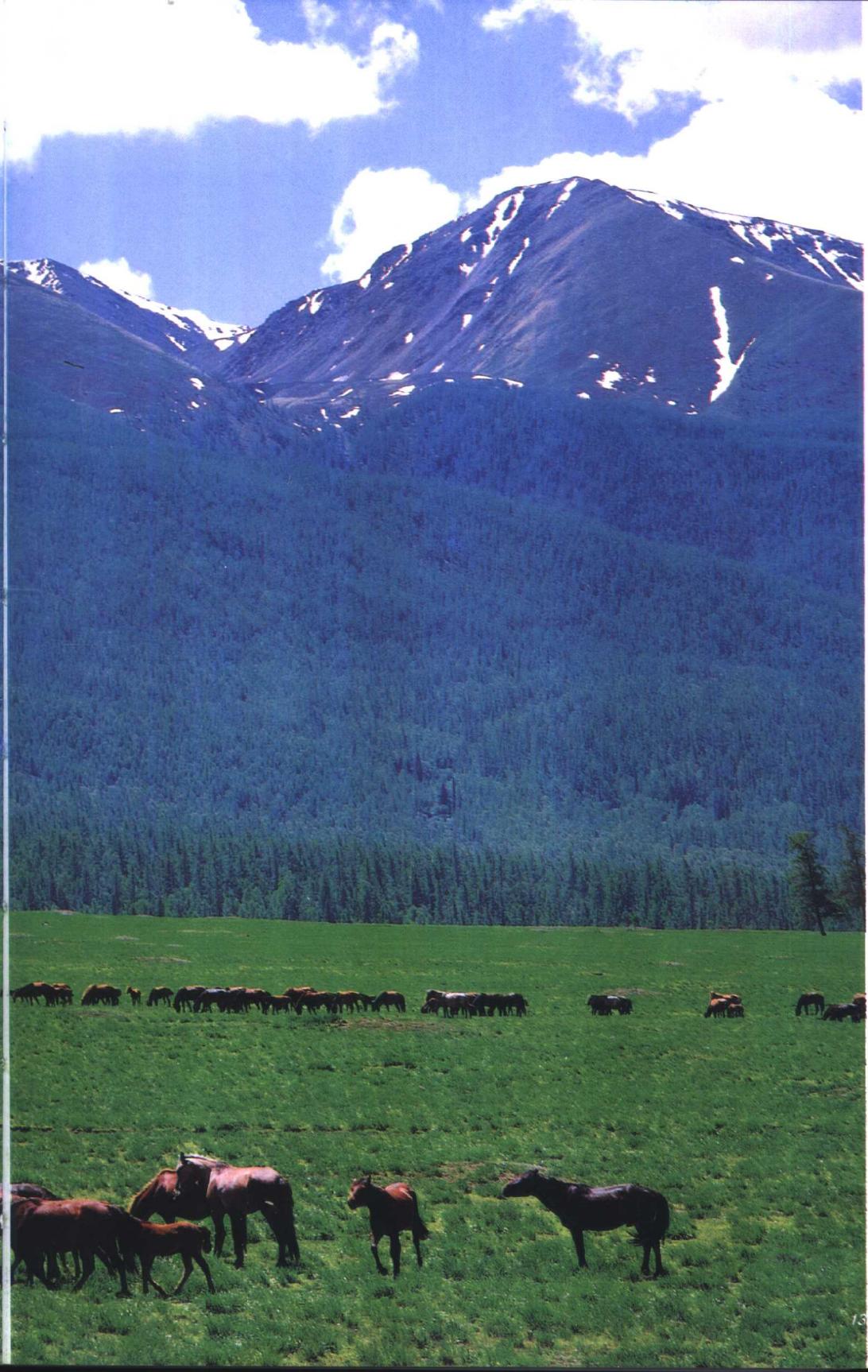
「三山が両盆地を挟む」という言葉は、新疆の地貌の特徴を形象的に概括している。ハミール高原、崑崙山脈、阿爾金山脈が南縁に蜿蜒と曲がりねつて聳え立ち、巍峨として屹立している天山山脈が中央を東西に貫き、美しい多彩な阿爾泰山脈が北縁に聳えている。ジンガル・タリム両盆地が三山の間に横たわり、自然がその奇特

で神妙な景観を織りなしたと言える。新疆は昔から天山の南北で気候の差異が大きく、南疆はタリム河水系に湿潤なオアシスを形成し、麦穂で一面黄金色になり稻花が香る。一方、北疆は緑の山、青い水が多く、風が草原を吹きぬけ、至る所で牛羊を見るという自然景観になっている。

自然
風景
觀

NATURAL LANDSCAPE

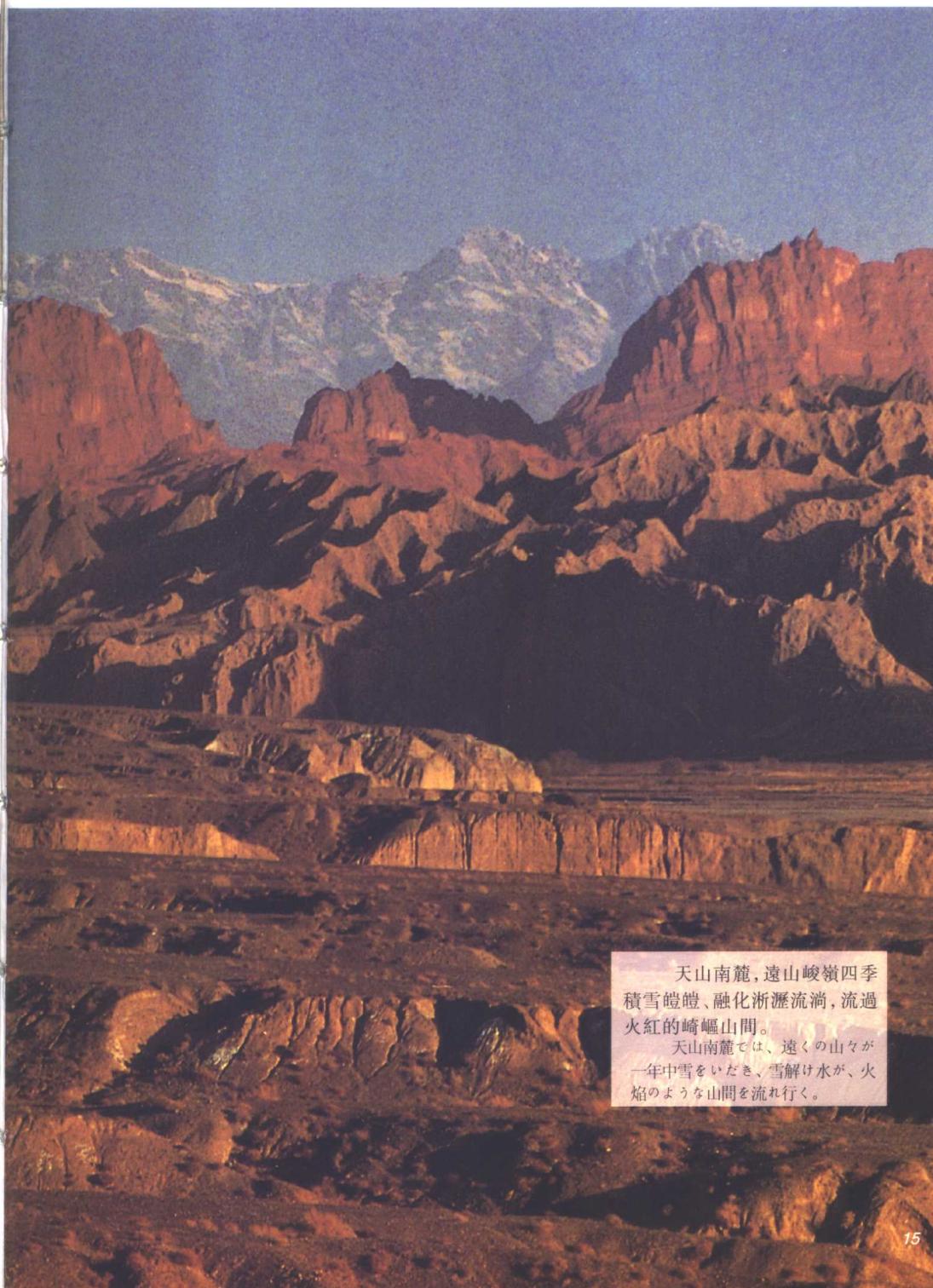




自 然 景 觀

NATURAL LANDSCAPE





天山南麓、遠山峻嶺四季
積雪皚皚、融化漸滌流淌、流過
火紅的崎嶇山間。

天山南麓では、遠くの山々が
一年中雪をいだき、雪解け水が、火
焰のような山間を流れ行く。

